




HW-01G ソフトウェア更新手順書

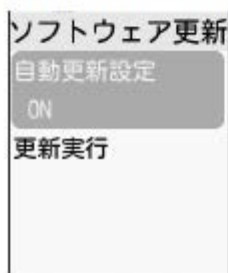
ソフトウェア更新

HW-01Gのソフトウェアを更新する必要があるかどうかをネットワークに接続して確認し、必要な場合にはパケット通信を使ってソフトウェアの一部をダウンロードし、ソフトウェアを更新する機能です。

ソフトウェア更新が必要な場合は、ドコモのホームページにてご案内いたします。

ソフトウェア更新の自動更新設定

- 1 待受画面で  ⇒  (せってい) を選択 ⇒ 「親の設定」を選択
- 2 暗証番号を入力 ⇒  (確定) を押す
- 3 「親の設定」画面で「その他」を選択
- 4 「ソフトウェア更新」を選択 ⇒ 「自動更新設定」を選択



5 「ON」または「OFF」を選択



ON →ソフトウェアの更新が必要になるときに、自動的にソフトウェアが更新されます。




OFF →ソフトウェアの更新を手動で確認して、必要に応じて実行します。

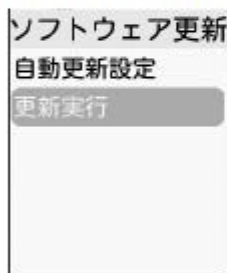
ソフトウェア更新が開始されると

サーバーからソフトウェア更新通知を受信すると、自動的に更新準備が行われ、ソフトウェアの書き換え処理の予定時刻を表示した予告画面が表示されます。

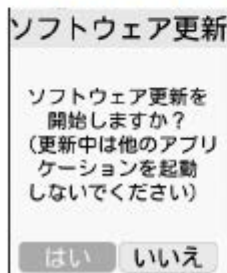
- 「OK」を選択すると、予定時刻にソフトウェアの書き換えを行います。
- 「開始時刻変更」を選択すると、書き換え時刻を任意の時刻に変更できます。
- 「今すぐ開始」を選択すると、すぐにソフトウェアの書き換えを開始します。
- ソフトウェアの書き換えが終了すると、再起動します。

ソフトウェア更新の起動

- 1 待受画面で  ⇒  (せってい) を選択 ⇒ 「親の設定」を選択
- 2 暗証番号を入力 ⇒  (確定) を押す
- 3 「親の設定」画面で「その他」を選択
- 4 「ソフトウェア更新」を選択 ⇒ 「更新実行」を選択



- 5 確認画面で「はい」を選択



お知らせ

- ソフトウェア更新中は電池パックを外さないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新は、FOMA端末に登録された電話帳などのデータを残したまま行うことができますが、お客様のFOMA端末の状態（故障、破損、水漏れなど）によってはデータの保護ができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。必要なデータはバックアップを取っていただくことをおすすめします。
- ソフトウェア更新を行う際は、電池をフル充電しておいてください。
- 以下の場合はソフトウェア更新を実行できません。
 - ・ドコモ miniUIM カードが挿入されていないとき
 - ・電池がフル充電されていないとき
 - ・電源が切れているとき
 - ・圏外が表示されているとき
 - ・日付・時刻を正しく設定していないとき
 - ・通話中
 - ・他の機能を実行しているとき
- ソフトウェア更新（ダウンロード、書き換え）には時間がかかることがあります。
- ソフトウェア更新中は、電話の発信、着信、各種通信機能、およびその他機能を利用できません。（ダウンロード中は着信が可能です）
- ソフトウェア更新は、電波が強く、アンテナマークが3本表示されている状態で、移動せずに実行することをおすすめします。ソフトウェアダウンロード中に電波状態が悪くなったり、ダウンロードが中止された場合は、再度電波状態の良い場所でソフトウェア更新を行ってください。
- すでにソフトウェア更新済みの場合は、ソフトウェア更新のチェックを行った際に「更新の必要はありません このままお使いください」と表示されます。

- ソフトウェア更新の際、お客様のFOMA端末固有の情報（機種や製造番号など）が、自動的にサーバー（当社が管理するソフトウェア更新用サーバー）に送信されます。当社は送信された情報を、ソフトウェア更新以外の目的には利用いたしません。
 - ソフトウェア更新に失敗した場合、「ソフトウェア更新に失敗しました お近くのドコモ指定の故障取扱窓口にお持ちください」と表示され、一切の操作ができなくなります。その場合には、大変お手数ですがドコモ指定の故障取扱窓口までお越しいただきますようお願いいたします。
-